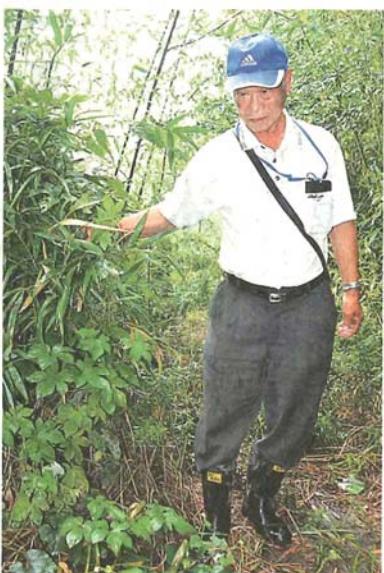


令和2年(2020年)7月15日(水曜日)



川沿いを歩いて保全活動に取り組む小畠茂雄さん=三島市

はりきり
人生

三島、沼津の市境を流れる松毛川（沼津市側は灰塚川）で保全活動を続ける「松毛三日月会」の副会長。川沿いのごみ拾いや下草刈

松毛川の保全活動

小畠 茂雄さん
(三島市)

来訪者癒やす場所に

りなどに取り組むほか、10年間にわたる植樹活動では1600本の苗木を植え付けた。79歳。

松毛川は住宅地のほど近くを流れる三日月形の止水域。豊富な水量は狩野川からの水流と川底からあふれる湧水によって確保されている。川沿いは高低さまざまな樹木に多くの鳥が飛来する「野鳥の楽園」で、「人と鳥、魚が共生できる原風景は全国でも珍しい」と胸を張る。

地元のNPO法人グラウンドワーク三島が周辺の土地を買収し、永続的な保全活動に乗り出した。県も川のしゅんせつ工事や遊歩道の整備を始める。さまざまな連携を図りつつ「来た人が自然に癒やされる場所にしたい」と思いを語る。